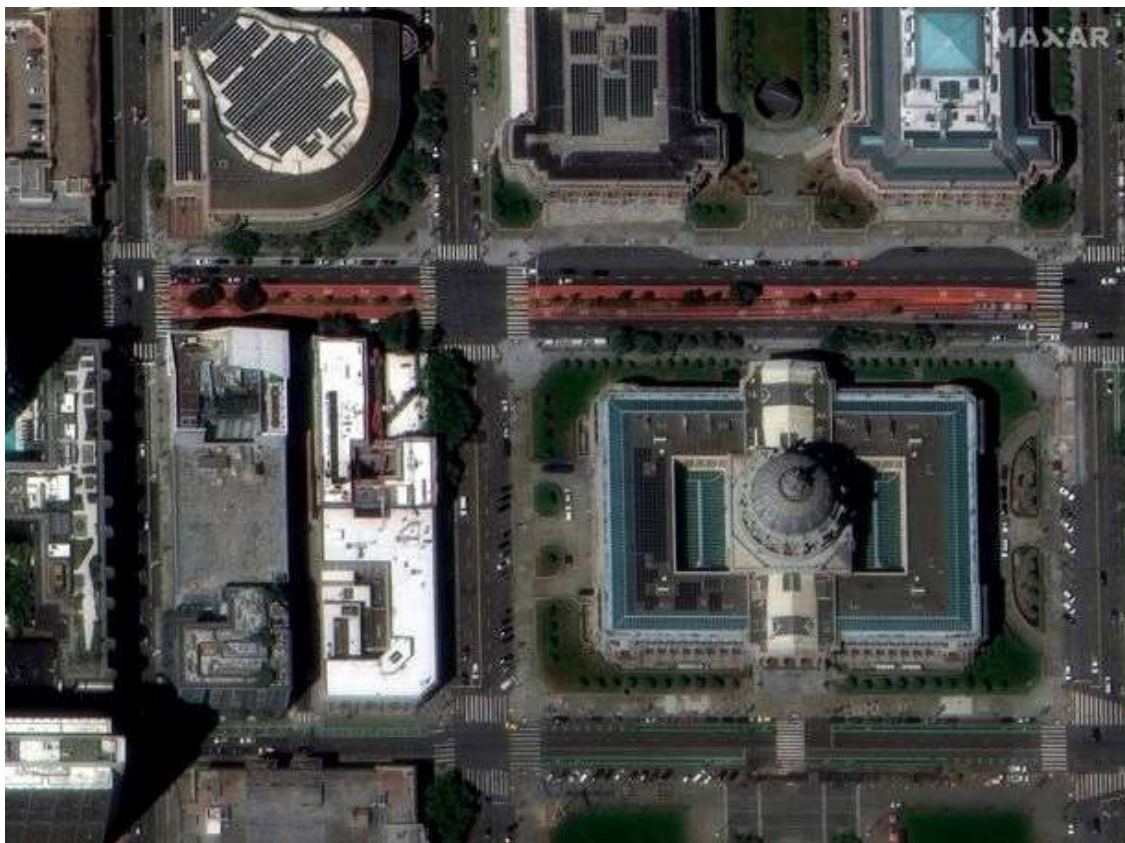


2024年07月25日
日本スペースイメージング株式会社

高解像度と高頻度を実現する地球観測衛星Legionの初画像が公開 画像製品の販売を2024年後半から開始予定

日本スペースイメージング株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役社長：菊池 雅浩)は、米国Maxar Technologies社(以下、Maxar社)が米国時間7月18日に公開した、地球観測衛星WorldView Legion(以下、Legion衛星)2機の画像製品の販売を、2024年後半から開始する予定です。



サンフランシスコ市庁舎

(C)2024 Maxar Technologies

LegionページURL : <https://www.jsicorp.jp/product/satellite/legion.html>

Maxar社では高解像度かつ高頻度な衛星画像のニーズに応えるために、30cm相当の分解能を持つLegion衛星を複数機打ち上げてコンステレーションを構築していきます。今回はLegion衛星2機を太陽同期軌道に打ち上げることに成功しました。さらに、将来的には傾斜軌道4機を含む6機体制となり、一部の地域では1日最大15回再訪する能力が見込まれています。

■ Legion衛星コンステレーションの特長

(1) 高分解能

Legion衛星の分解能は1ピクセルが約30cmに相当します。個々の建物の特徴や自動車の形状(乗用車、バン等)の特定が可能であり、都市計画や経済活動の調査、被災状況の把握など様々な分野での利活用が可能です。

(2) 高頻度

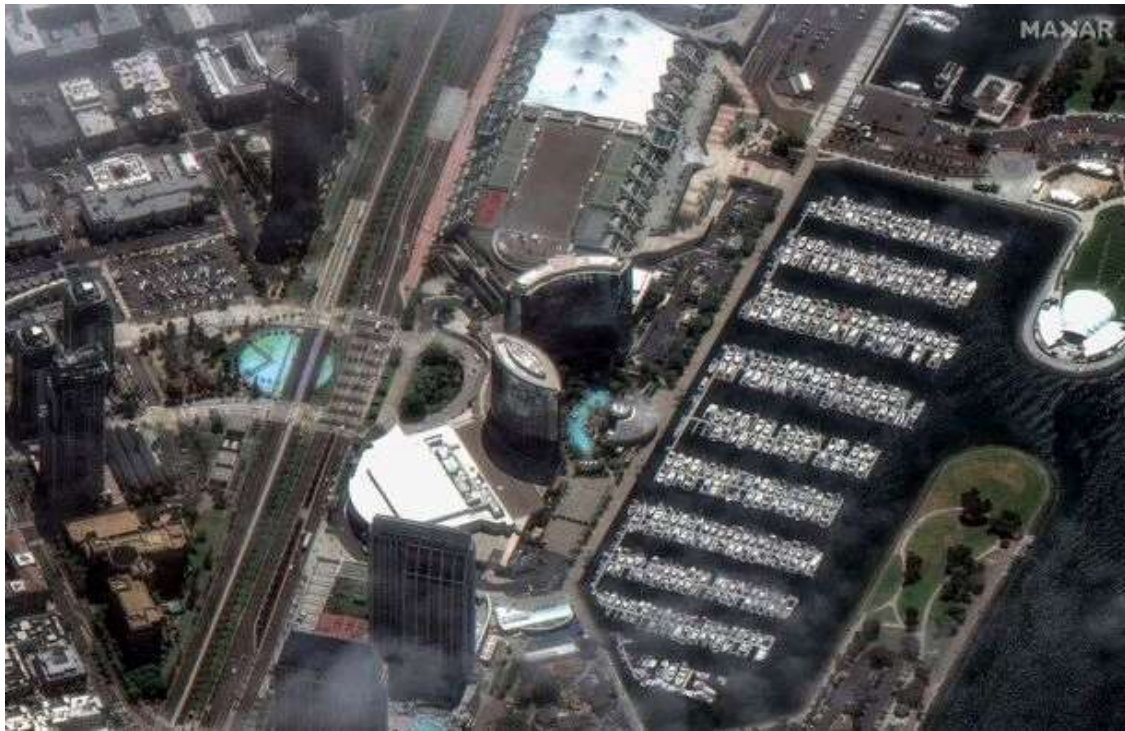
Legion衛星は将来的に6機のコンステレーション運用となり、高分解能衛星としてはこれまでにない再訪頻度での撮影が可能となります。動態把握や施設の稼働状況の把握、災害時の経過観察に活躍が期待されます。

(3) 多様な撮影時間

これまでのWorldView衛星は太陽同期軌道の運用のため、撮影時間が現地時刻10:30頃でした。Legion衛星では5月に打ち上げ成功した太陽同期軌道の衛星だけでなく、今後打ち上げ予定の傾斜軌道の衛星を加えたコンステレーション運用となるため、早朝や夕方など多様な時間帯での撮影が可能になります。



高速道路



サンディエゴ コンベンションセンター

■今後の展開

Legion衛星の画像製品や関連サービスは2024年後半に販売開始する予定です。30cm相当の分解能を持つ衛星コンステレーションにより、高頻度なモニタリングやベースマップの更新など、これまでにない能力で顧客ニーズに応えることが可能となります。日本スペースイメージング株式会社では今後も高品質な衛星画像データと関連サービスを提供し、顧客満足度の向上と付加価値の提供に努めてまいります。

■会社概要

商号 : 日本スペースイメージング株式会社

代表者 : 代表取締役社長 菊池 雅浩

所在地 : 〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン20階

設立 : 1998年5月

事業内容 : 地球観測衛星画像データ・関連サービス販売

資本金 : 4.9億円

URL : <https://www.jsicorp.jp/> (ホームページ)

: <https://www.jsicorp.jp/product/satellite/legion.html> (Legionページ)

【本件に関する一般のお客様からのお問い合わせ先】

日本スペースイメージング株式会社 事業戦略本部 社会インフラ事業部

お問い合わせフォーム : <https://www.jsicorp.jp/inquiry.html>